資料２

令和３年度

稚内市地域公共交通活性化協議会補助事業成果報告書

稚内市地域公共交通活性化協議会

《令和３年度 実施事業》

１．会議の開催

■第１回稚内市地域公共交通活性化協議会「書面開催」　令和３年６月 17 日付け

（１）審議事項

・副会長の選任及び監査の指名について

（２）報告事項

① 稚内市地域公共交通活性化協議会委員及び事務局体制の変更について

② 令和２年度事業報告

③ 令和２年度決算報告

④ 令和２年度監査報告

（３）協議事項

① 令和４年度地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

② 地域交通ネットワークの再構築にかかる協議・検討について

③ 稚内市地域公共交通活性化協議会幹事会設置要綱の一部改正について

■第２回稚内市地域公共交通活性化協議会「書面会議」　令和３年 12 月 27 日付け

（１）協議事項

①地域公共交通確保維持改善事業・事業評価【案】について

・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

・地域公共交通バリア解消促進等事業(バリアフリー化設備等整備事業)

②地域交通ネットワークの再構築にかかる協議・検討結果について

■第３回稚内市地域公共交通活性化協議会　令和４年３月 29 日（火）

（１）報告事項

・令和３年度 稚内市地域公共交通活性化協議会事業について（経過報告）

（２）協議事項

①令和４年度 稚内市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）について

②令和４年度 稚内市地域公共交通活性化協議会予算（案）について

③生活交通改善事業計画「バリアフリー化設備等整備」（案）について

２．主な取組み

①「天北地区・恵北・増幌地区」乗合タクシーについて

②勇知・抜海地区乗合タクシー実証運行について

■天北地区、恵北・増幌地区乗合タクシーの運行概要

●運行時刻

稚内市内方面行		
対象地区	⇒	駅前ターミナル
7:10※	⇒	8:10
8:45	⇒	10:15
11:15	⇒	12:45
13:00	⇒	14:30
16:00	⇒	17:30

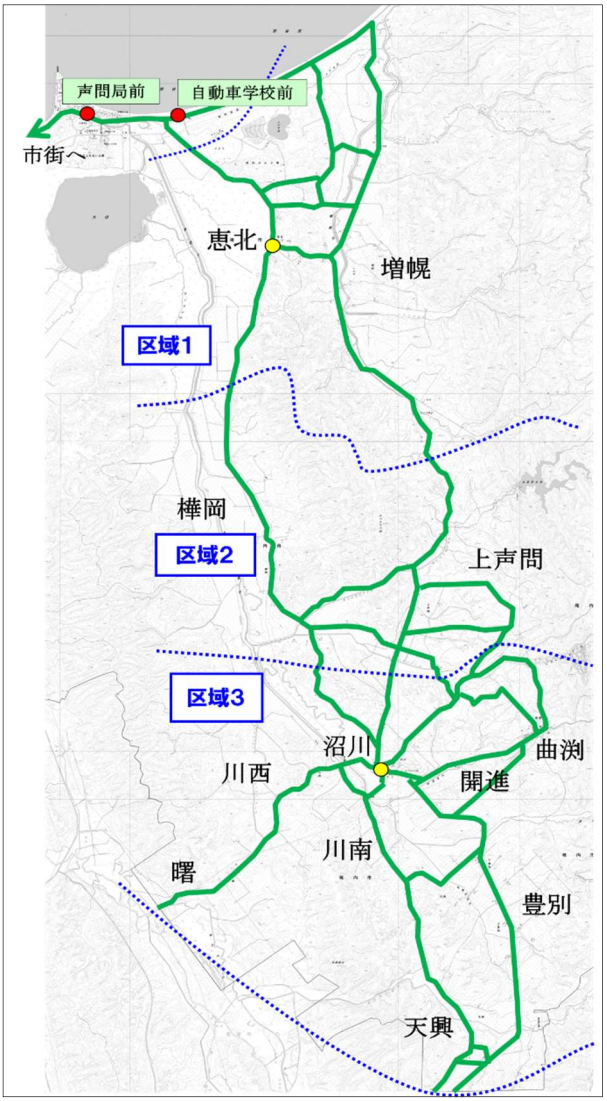
天北地区、恵北・増幌地区行		
駅前ターミナル		対象地区
10:00	⇒	11:30
14:00	⇒	15:30
16:30	⇒	18:00
19:30	⇒	21:00

※7:10 は通学生対応で 2 台体制。≪旧曲渕線バスルート運行便（自宅への迎えなし：駅前 T 終点)、増幌・恵北・上声問地区送迎ルート運行便（学生限定：栄 2 終点）≫
・予約締切時刻は、市内行が出発時刻の 1 時間前、天北方面行が出発時刻の 30 分前。

●市内での乗降場所・利用料金

《自宅と市内間》

区域 / 乗降場所	恵北・増幌《区域1》	上声問・樺岡《区域2》	沼川・川西 曙・川南 開進・豊別 天興・曲渕《区域3》
①自動車学校前 ②声問局前 ③はまなす団地 ④潮見 5 ターミナル	200 円	400 円	500 円
⑤潮見 3 (森の風前) ⑥萩見 2 (郵便局前) ⑦栄 2 (稚内高校下) ⑧禎心会病院前 ⑨潮見 1 (国道 40 号) ⑩大黒 4 (国道 40 号) ⑪南駅前(国道 40 号)	300 円	500 円	600 円
⑫港 2 （国道 40 号） ⑬中央 5 （国道 40 号） ⑭中央 4 （市立病院前） ⑮稚内郵便局前 ⑯稚内駅前ターミナル	400 円	600 円	700 円



●区域内（天北地区、恵北・増幌地区利用料金）

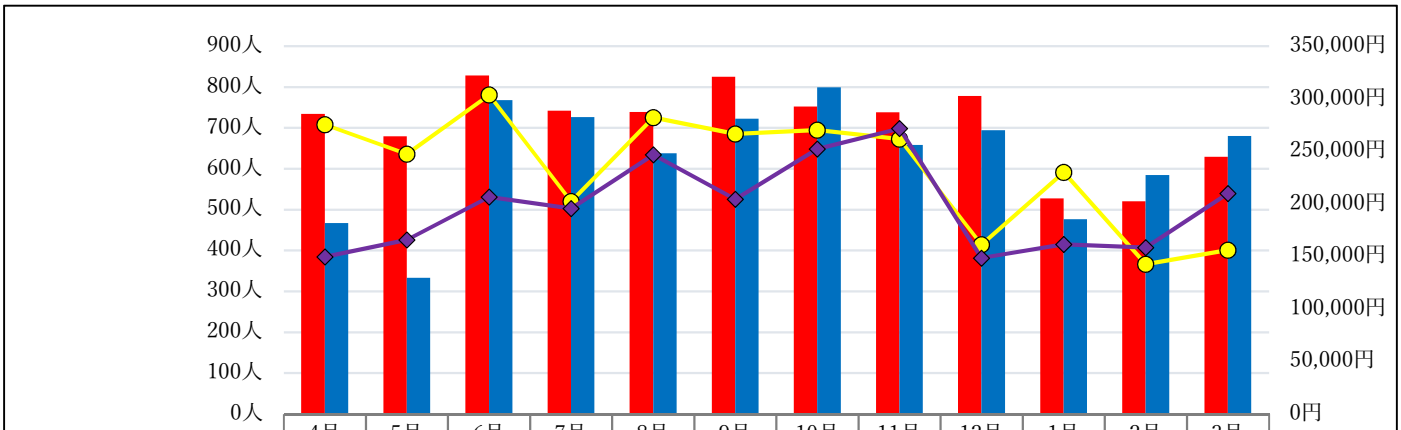
対象地区 / 乗降場所	区域 1	区域 2	区域 3
恵北地区各バス停	100 円	200 円	300 円
樺岡地区各バス停	200 円	100 円	200 円
沼川･曲渕地区各バス停	300 円	200 円	100 円

※乗降は旧曲渕線バス停とする。

・小学生及び身障者手帳所有者は半額、高齢者バス乗車証所有者は 100 円。幼児は無料とするが複数名乗車の場合はバス乗車時の規定に準ずる。
・11 枚綴りの乗合タクシー専用の回数券及び定期券を用意。

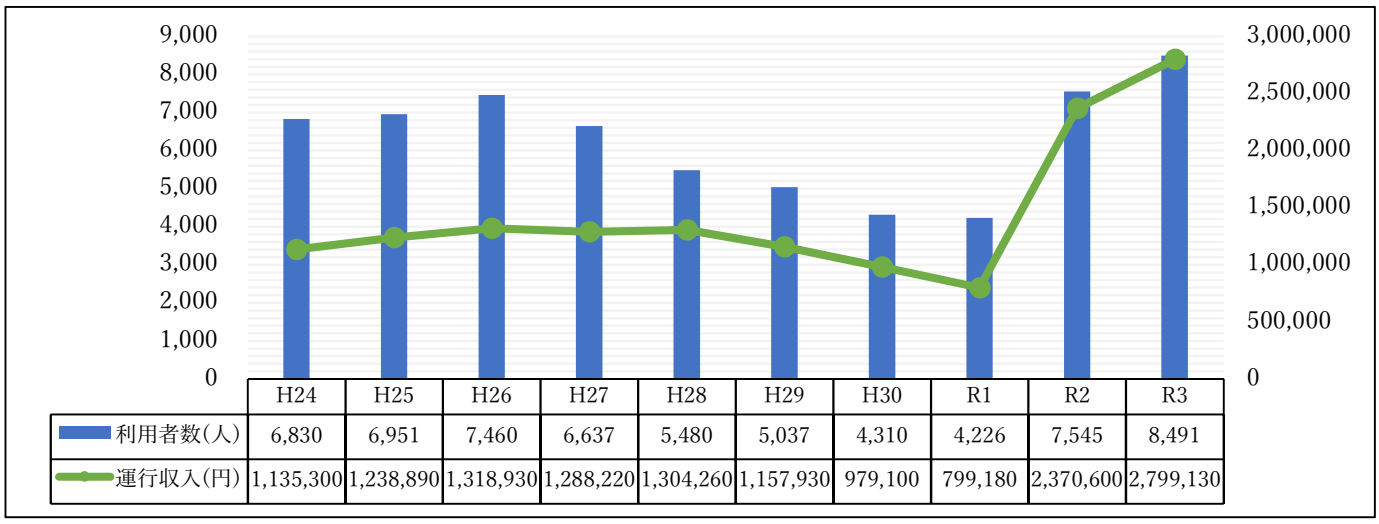
「天北地区、恵北・増幌地区」乗合タクシーについて

■利用実績（令和２年度及び令和３年度実績）



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3利用者数（人）	734	679	828	742	739	825	752	738	778	527	520	629
R2利用者数（人）	467	333	768	726	638	722	799	658	694	476	584	680
R3運行収入（円）	275,520	247,460	303,610	202,130	282,070	266,580	270,270	261,770	161,290	229,930	142,550	155,950
R2運行収入（円）	149,630	165,590	206,570	195,630	246,810	204,530	252,240	271,610	148,410	161,380	158,340	209,860

■年間利用実績・運行収入の推移



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数(人)	6,830	6,951	7,460	6,637	5,480	5,037	4,310	4,226	7,545	8,491
運行収入(円)	1,135,300	1,238,890	1,318,930	1,288,220	1,304,260	1,157,930	979,100	799,180	2,370,600	2,799,130

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
月平均利用者	569.1 人	579.2 人	621.6 人	553.0 人	456.6 人	437.0 人	359.1 人	352.1 人	628.7 人	707.5 人

勇知・抜海地区乗合タクシー実証運行報告書

1．目　的

本市ではこれまで、市民の移動手段を確保することを目的に、市街地と郊外を結ぶバス路線（生活交通路線：声問線・坂ノ下線・富士見線・天北宗谷岬線）に対して財政支援を行うとともに、交通空白地域におけるデマンド方式の乗合タクシーを天北地区・恵北増幌地区で運行しております。

そうした中、人口減少・少子高齢化、そして新型コロナウイルス感染症の感染拡大などにより、持続可能な交通ネットワークの再構築が喫緊の課題となっているところであり、その解決に向けて、稚内市地域公共交通活性化協議会を中心に、稚内市内の公共交通を総合的に検討し、重点課題と対応方針及び取組みの方向性を整理いたしました。

検討において、高齢化の更なる進行を見据えた取組みとして、稚内市内の交通不便地域における交通需要・実態の把握、将来に向けた市街地との交通手段の確保に向けた検証を進めることとして、上勇知・下勇知・夕来・クトネベツ・抜海地区において、デマンド方式による乗合タクシーの実証運行を行います。

2．運行概要

<table>
<tr><td>実施地区</td><td colspan="4">上勇知・下勇知・夕来・クトネベツ・抜海</td></tr>
<tr><td>運行期間</td><td colspan="4">令和４年２月１日（火）～令和４年２月２８日（月）
※平日のみ運行（土・日・祝日運休）</td></tr>
<tr><td>利用料金</td><td colspan="4">無料</td></tr>
<tr><td>利用方法</td><td colspan="4">電話による予約申込制（名前・住所・電話番号・利用日等）
市街地行は出発時刻の１時間前、対象地区行きは出発時刻の 30 分前</td></tr>
<tr><td rowspan="4">運行ダイヤ</td><td rowspan="2">市街地方面</td><td>出発時刻</td><td rowspan="2">各地域各戸巡回</td><td>市街地到着時刻</td></tr>
<tr><td>7:30</td><td>9:00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対象地区方面</td><td>市街地出発時刻</td><td rowspan="2">各地域各戸巡回</td><td>到着時刻</td></tr>
<tr><td>13：30</td><td>15：00</td></tr>
</table>

3．利用実績

	利用者数	上勇知	下勇知	夕来	クトネベツ	抜海
市街地方面　7:30	22	18	0	3	1	0
勇知抜海方面　13:30	25	22	0	3	0	0
合計	47	40	0	6	1	0

■実運行日数 18 日：1 日当たり平均 2.6 人　1 便当たり平均 1.3 人

【アンケート調査結果】（回答９名）

質問１　　お住まいはどちらですか。

地域名	上勇知	下勇知	夕来	クトネベツ	抜海
人　数	7	0	1	1	0

質問２　　お歳はおいくつですか。

20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上
0	1	0	1	1	0	6

質問３　　性別は。

男　性	女　性
2	7

質問４　　ご職業は。

会社員・公務員等	自営業	漁業・農業	パート	学生	主婦	無職	その他
2	0	0	0	0	3	4	0

質問５　　あなたは普段、何回程度外出していますか。（稚内市街市へ）

ほぼ毎日	週の半数程度	週１・２回	月１・２回	その他	ほぼ外出しない
2	1	3	1	0	2

質問６　　普段は、主にどのような方法で外出（市街地等への移動）していますか。

徒　歩	自転車	家族・知人の自動車送迎	自家用車	Ｊ　Ｒ	タクシー	外出しない	その他
0	0	1	3	2	0	0	3

【その他】

・朝は JR を利用し、用事が終了後、時間に応じタクシーを利用

・要件の時間に応じて、JR・自家用車を選択（2 件）

質問７　主な利用目的は。

通院	買い物	通勤	通学	その他（私事等）
3	3	0	0	3

質問８　今回の運行について、「良い」と感じたのはどのようなところですか。

・家から家までの利用ができるので助かった
・買い物等の荷物があるとき便利
・午後１：30 発の便が帰りとしてちょうどよい
・自宅まで電話１本で来てくれるところ
・運転手さんが親切
・JR の空白時間に利用できる点

質問８　　今回の運行について、「不便」・「改善が必要」と感じたのはどのようなところですか。

・JR と同じような時間帯より、それ以外の時間帯に運行してほしい
・利用を検討していた方の中で、都合等と調整がつかず、利用できなかった人が複数いる
・足が不自由な方は、停留所から目的地までの足が必要
・昼の時刻（帰り）は、もう少し遅くてもよいのでは（14：00～15：00）
・朝の市街地到着時刻が早い（お店が空いていない）
・回送がもったいないので、実車化できないか。

質問９　（今回の運行を念頭に置きつつ、）これからの稚内市内での公共交通に、どのようなことを期待しますか。

・普段、朝の JR で市街地に来ても、用事を済ませると夕方まで帰れないので、昼の時間帯に帰ることが可能となる交通手段が欲しい
・消毒などのコロナウイルス感染防止対策の充実・徹底
・必要に応じて、地域の会合なども利用いただき、要望や声を聞いていただきたい
・稚内で用事を済ませて帰るためには、昼の時間帯に帰る便が欲しい（10 時くらいに稚内市街に来て、15 時くらいに帰れればありがたい。
・運転免許証を返納している方が地域の中で段々と増えてきていると感じる。
・月に数回買い物などのニーズを集約（3 人以上など）した交通手段等の検討

≪総　括≫

今回の実証運行は、市街地との交通手段の確保に向けて、交通需要等の把握が大きな目的でしたが、各地域とともに、協議・準備を進める中で、今後のまちづくりを見据え、課題の共有につながったところが大きな成果の一つと言えます。

また、市街地到着時間や乗降場所などの改善を求める声もありましたが、家の前まで送迎できる点や、昼の時間帯に帰宅が可能となった点など、デマンド型の乗合タクシーの有効性は高く評価されたものと判断しており、今後の交通サービス確保の検討においては、「他の交通サービスとの比較・調整」や「乗合タクシーの持続可能性」などの更なる検証が必要と結論づけます。